

第 17 回オホーツク糖尿病教育研修会

メインテーマ：地域で支えよう！糖尿病患者さん

オホーツク糖尿病教育研究会では、17 回目の研修会を北見で開催いたします。CDEJ 更新単位の取得を目指していますが、資格に関係なく糖尿病ケアに関心のある方は、どうぞ奮ってご参加ください。今回は各施設との情報共有を目的にして、参加型ディスカッションの形式を取り入れる予定です。

日 時：令和 2 年 2 月 29 日(土) 13:30～16:50
会 場：北見赤十字病院 北館 3 階 大会議室（北見市北 6 条東 2 丁目 1）
参加費：会員 無料、非会員 500 円（当日受付にてお支払いください）
申込方法：当日参加も可ですが、資料作成のため氏名・所属・職種を FAX でお送り下さい。
（FAX 03-6332-6964、問い合わせ TEL080-2276-7304 小田桐）
修得単位：日本糖尿病療養指導士 認定更新のための第 1 群<看護職> 2 単位、
第 1 群<栄養士> 1 単位、または 第 2 群 1 単位のいずれかを選択（申請中）

プ ロ グ ラ ム

開会のご挨拶 オホーツク糖尿病教育研究会 世話人 米田 朗子 13:30～13:35

1. 教育講演 13:35～14:35

座長 北見赤十字病院 看護師 米田 朗子

「患者教育のための理論⑩ 2 回目、3 回目指導の患者さんへの指導 失敗から学ぶ 一病みの軌跡理論を活用しよう」

日本赤十字北海道看護大学 学長・教授 河口 てる子 先生

<休憩> 14:35～14:45

2. 事例紹介 14:45～16:45

司会 北見赤十字病院 看護師 柴田 祐美子

●事例紹介

「高齢糖尿病患者のインスリン注射継続への支援」

北見赤十字病院 看護師 長野 彩香 先生

●グループワーク

- ファシリテータ 柴田 祐美子(北見赤十字病院 看護師)、滝井 彩乃(向陽ヶ丘病院 看護師)
尾村 あずさ(北見循環器クリニック 看護師)、米田 朗子(北見赤十字病院 看護師)
相良 美幸(北見赤十字病院 看護師)、小林 美架子(北見循環器クリニック 看護師)

- まとめ 柴田 祐美子(北見赤十字病院 看護師)

閉会のご挨拶 オホーツク糖尿病教育研究会 世話人 柴田 祐美子 16:45～16:50

主催：オホーツク糖尿病教育研究会

共催：日本糖尿病教育・看護学会、LifeScan Japan 株式会社